

校報 北斗牙ゆる

文責：一関市立舞川中学校 校長 今川 晋

2024年8月29日（木）

～遂げずばやまじ～

一関市立舞川中学校
学校だより No.6



2学期 始まりました！

例年より暑い日が続いた夏休みが終わり、今月19日（月）、いよいよ舞川中学校の第2学期がスタートしました。今学期も2年社会体験学習、1年職場訪問を皮きりに新人大会や舞中祭をはじめとするたくさんの行事等が控えています。我々教職員は、普段の授業や生活を基本に据え、子どもたちのさらなる成長のため、一丸となって教育活動に取り組んで参ります。保護者や地域の方々におかれましては、今後とも本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

2学期始業式 校長先生の話

いよいよ今日から2学期が始まりました。今朝も「おはようございます」の挨拶が交わされ、1学期と同じように、登校してくるみなさんの様子を見ることができました。私は今、とても嬉しい気持ちでここにいます。

さて、2学期の登校日ですが、何日あると思いますか？ 答えは89日です。1学期は73日、3学期は42日ですから、2学期が一番長い学期ということになります。この間、季節が移ろいます。暑い夏から、だんだん涼しくなり、実りの秋を迎えます。そして、11月中頃になると初雪が降り、終業式の頃は、今とはだいぶ違う景色になっていることでしょう。季節は、夏から秋、そして冬へと移ろうのが2学期なのです。一番長い学期というのも頷けます。

では、そんな2学期を、一人ひとりが、「とてもよい学期だったなあ」と思えるようにするために大事なことは何でしょうか？ 考えてみて下さい。いろいろ頭に浮かぶと思います。そして、今、頭に浮かんだことは、きっと、その通りなのだと思います。

私は、このために、12月25日の終業式で、自分がどうなっていればいいかを考えてみるのが大事だと思っています。今、頭に浮かんだ人もいると思いますが、例えば、3年生なら「受験で必要な力を身につけてきた自分」でもいいでしょう。他、「舞中祭をはじめとする1つ1つの行事に真剣に取り組み、成長した自分」でもいいでしょう。「目標にしていた体力を十分につけてきた自分」でも、「クラスメートと楽しい時間を過ごせた自分」でもいいでしょう。何でもいいです。何か一つでいいので、ゴールを決めて、スタートしてほしいと思います。そして、いつでも心の引き出しから取り出せるようにして、生活を送ってほしいのです。私はそれをやる、やらないで2学期の充実度が大きく違ってくると思っています。2学期の終業式をどんな自分で迎えられたか、12月25日にこの場でぜひ聞いてみたいと思いますし、そのとき全員が「とてもよい学期だったなあ」と思っていることを願っています。

お互いの個性を認め合い、それぞれの良いところ、お互いの不足を補い合う。そのようにして皆さん一人ひとりが高めあっていける2学期にしましょう。

地域体験学習～生徒の感想から～

前回お話しした生徒の感想を掲載します。あらためて地域の皆さんのお陰です。ありがとうございました。

グリーンツルズを知ろう【講師・伊師正男さん】

体験してみてわかったことは、同じ果物なのに大きさや甘さの違いがあったり、果物や野菜を育てたりするのは、楽ではないことを知りました。果物や野菜がなぜ高いのかもわかり、農作物を育てるのは楽ではないことを知りました。

めざせ!タッシュ村【講師:斎藤正則さん】 斎藤さんの「一日一日を大切にしているいろんなことに興味を向けて将来の選択肢を増やしてほしい」というお話を聞いて、毎日を悔いなく充実した日々にしたいと思いました。また今回の体験で学んだ野菜を育てることの大変さやすごさを食事するときに「いただきます」や「ごちそうさまでした」の感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。

舞川の野生動物について【講師:佐藤裕夫さん】 私はこれまで舞川の野生動物をどなたがどんな方法で駆除されているのか存じておりませんでした。今回の講座で猟師の方々の後継者不足や高齢化という現状を知り、駆除してくださる方がいらっしゃるありがたさがよくわかりました。

あじさい園を知ろう【講師:園のみなさま】 何よりいいなと思ったのは、園の人たちのチームワークです。みんな仲が良く、休憩している時は笑いながら会話をしたり、作業の時はコミュニケーションを取り合ったりしながら作業をしているのも「日本一」の理由なのかなと思いました。

そばを打とう【講師:氏家明さん他】 こんなに美味しいそばが舞川にあるというのがわかって、とてもうれしかったです。これからも美味しいそばをつくり続けていってください。とても楽しかったです。ありがとうございました。

豆腐を作ろう【講師:佐藤麻衣さん】 佐藤さんのお話を聞いて舞川の良さに誇りをもちたいと思います。この体験を大切に、目標を持って頑張り、これからの生活に生かしていきたいです。楽しい体験をありがとうございました。

かごを編もう【講師:伊師みゆきさん】 伊師さんの話を聞き大切だと思ったことは、舞川の自然豊かな土地を活用することです。どんなに豊かな土地があっても使わなければ何の役にも立たないと考えたからです。これからは舞川の土地がどんな風に活用していけるのか考えながら日常生活を送りたいです。

～生徒会活動始動！～

全校生徒会執行部の計画にもとづいた2学期の委員会活動の様子です。清掃活動でもそうですが、舞川中の生徒は自分の役割に責任をもってしっかりと取り組むことのできる子どもたちです。写真は、執行部と図書広報委員会、保健福祉委員会の活動の様子です。(題字右の写真は執行部員です。)



(他の委員会は次回以降でお伝えします。)